

# STOP! 熱中症

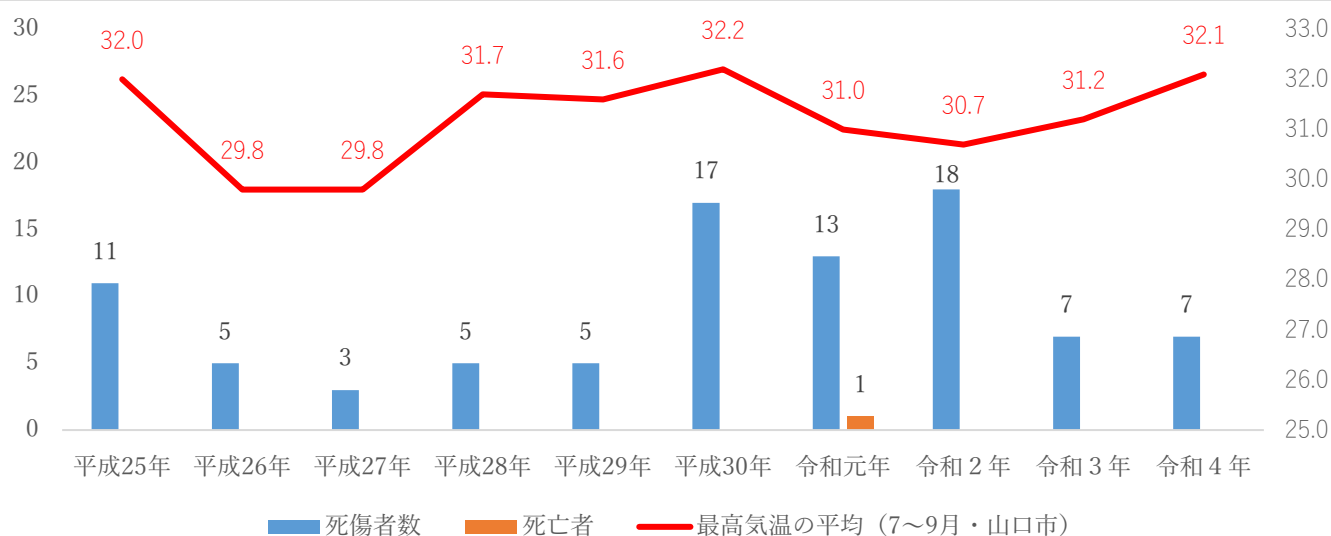
## — 過去の労働災害から見た熱中症予防対策 —

山口県では過去 10 年間で職場における熱中症により 92 人が被災しています。

職場における熱中症予防対策のより一層の徹底をお願いします。

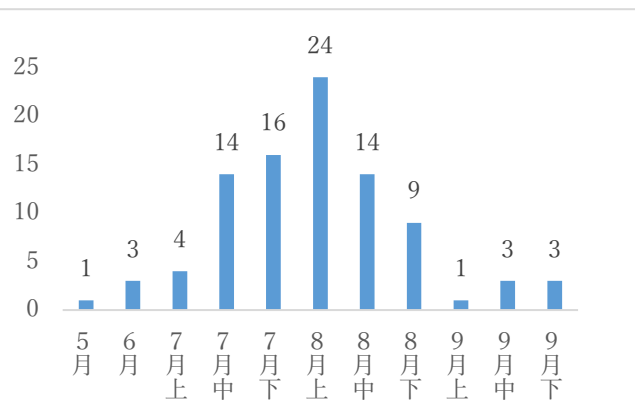
### 山口県における熱中症の発生状況

#### 暑い夏は要注意!



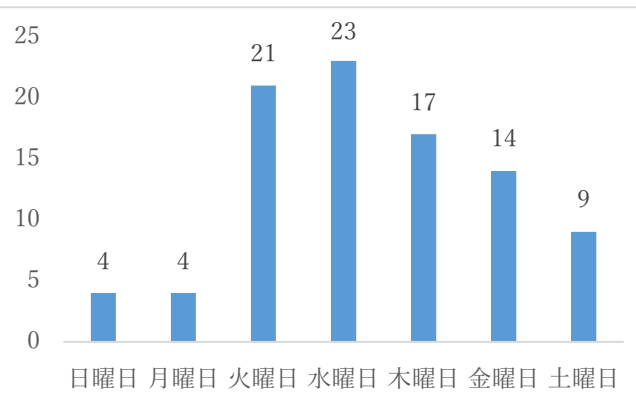
平均気温の高い年は熱中症也多発する傾向にあります。

#### 7月中旬から8月は要注意!



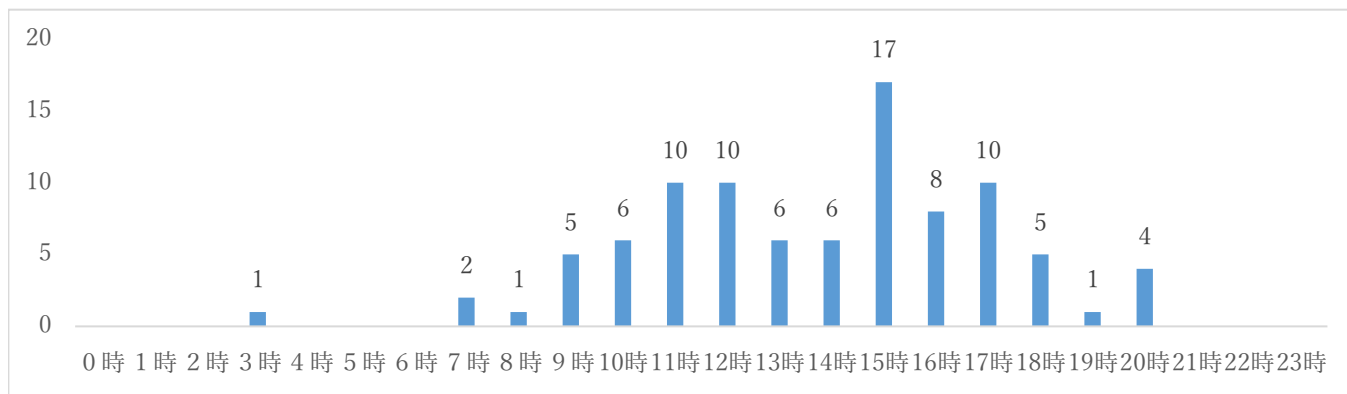
梅雨明けの7月中旬から8月にかけてが、熱中症発生のピークです。

#### 水曜日は要注意!



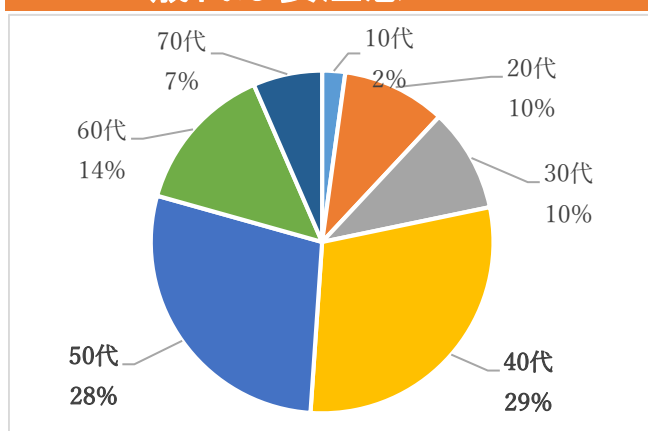
火曜日から水曜日にかけて最も多く熱中症が発生しています。

## 15 時台は要注意！



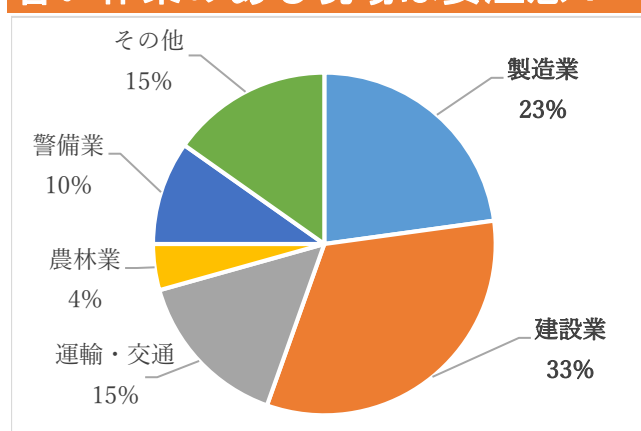
15 時台に最も多く発生しています。

## 40～50 歳代は要注意！



40～50 歳代が約6割を占めています。

## 暑い作業のある現場は要注意！



製造業、建設業等で多く発生しています。

## 熱中症を予防するため！

### □ WBGT 値を把握しましょう

JIS規格に適合したWBGT指数計でWBGT値を測りましょう

### □ WBGT 値に応じた熱中症リスクの低減措置をとりましょう

### □ のどの渇きに関係なく、定期的に水分・塩分を摂りましょう

### □ 具合が悪くなったときは、一旦作業を離れ涼しい所で休憩しましょう

### 熱中症が疑われるときは

全身を濡らして送風することなどにより体温を低減する、体調不良の者に異常を認めるときは医療機関への受診（必要に応じて救急隊の要請）などを措置しましょう。県内では、具合が悪くなった労働者を自動車内で休憩させていたところ、容体が急変して車内で亡くなった事案があります。一人きりで放置しないことが大切です。



チューイカン吉



学ぼう！備えよう！職場の仲間を守ろう！  
**職場における熱中症予防情報**  
<https://neccyusho.mhlw.go.jp/>